

小1

CONTENTS

- 1 年間スケジュール
- 3 国語の学習
- 4 算数の学習
- 5 授業の進め方
- 6 家庭学習の進め方
- 7 『読書ノート』の使い方
- 8 前期カリキュラム
- 15 後期カリキュラム
- 21 授業カレンダー



年間スケジュール

	授業		テスト	イベント
2 0 2 2 6 年 月		● 新学年オリエンテーション		
3月		春期講習会	★ワセアカチャレンジテスト3月	● 保護者会 母 告 会 試
4 月	前期	10日		
5月			★ ジャンプテスト①	●保護者会
6月			全国統一小学生テスト★ワセアカチャレンジテスト6月	● 保護者会 (有 名中)
7 月		夏期講習会		● 保護者会 (有名中学校見学会・講演会) ● 個別面談 ● 保護者会
8月		会	★ワセアカチャレンジテスト8月	●保護者会
9月		● 新学期オリエンテーション		
10 月			★ジャンプテスト②	保護者会(有名中学校講演会)保護者会
捐	後期		全国統一小学生テスト★ワセアカチャレンジテスト11月	校 ェ 講ス ● 保護者会 (会)
12 月		冬期講習会		●個別面談
2 0 2 7 1 年 月		会	★ ジャンプテスト③	● 保護者会

テスト

ジャンプテスト (5月・10月・1月実施)

塾生対象の試験範囲のあるテストで、授業の一環として行われます。スーパーキッズコースで学習した内容や家庭学習で身につけた内容の定着度を測る出題が多いため、ワセアカチャレンジテストよりも平均点は高めになります。目標設定や学習内容、学習姿勢の振り返りに活用します。成績優秀者は早稲田アカデミー Online上の塾内報『WIN Kids』にて掲載いたします。

● ワセアカチャレンジテスト (3月・6月・8月・11月実施)

塾生でない方も受験できる早稲田アカデミー主催の公開テストです。その時点でのお子様の習熟度や、思考力・表現力などを確認します。 試験終了後、ご希望の方には、個人成績表をもとにした学習カウンセリングも実施しています。○×だけではわからないお子様の特性や将来に向けた学習プランをご提示します。成績優秀者は早稲田アカデミー Online上の塾内報『WIN Kids』にて掲載いたします。

オープンテストですが、塾生は必修としており別途お申し込みの必要なくご受験いただけます。

● 全国統一小学生テスト(6月・11月実施予定)

四谷大塚主催の日本最大級の無料公開試験です。基礎力を問う問題から難関中学受験に必要とされる応用力・思考力を問う問題までバランスよく出題されますので、その時点でのお子様の学力や習熟度を測ることが可能です。また、毎年6月と11月に小学生全学年を対象として実施されますので、継続的に受験することで、お子様の学力の変化を確認することができます。

中学・高校受験は、多くの場合、地域ごとに行われますが、大学受験では全国のライバルと競い合うことになります。中学受験をするしないにかかわらず、お子様の将来にとって有意義なテストとなりますので、積極的かつ継続的な受験をおすすめいたします。

イベント

● 夏フェス

「夏フェス」は毎年大好評をいただいている早稲田アカデミー主催の学校見学会・講演会です。「学校見学会」では、実際に学校へ足を運んで、各中学校の先生のお話や実際の生徒たちの様子、学校の設備などを確認できます。ご自身の目や耳で実際に確認することで、学校の本当の姿が見えてきます。

● 秋フェス

複数の学校の先生方をお招きし、学校の魅力を直接お話しいただく「秋フェス」の講演会では、学校の特徴を深く知ることで、お子様に合った学校を探すことができます。

● 中学入試報告会

「中学入試報告会」では、中学入試概況や次年度入試の展望についてお伝えいたします。

早稲田アカデミーの小6難関中学受験対策「NN(何がなんでも)志望校別コース」で指導を行う経験豊富な講師が、科目別の問題分析や傾向について解説いたします。

テストの際は保護者会と解説授業を実施

ジャンプテストとワセアカチャレンジテスト、全国統一小学生テストの際には、保護者会と解説授業を実施します。

お子様がテストを受けている間に、別室で保護者会を開催します。保護者会の内容は主に、「家庭での学習におけるアドバイス」「テスト問題のポイント」「中学入試の最新動向」などです。

テストと保護者会終了後には、その日のテストの解説を行う、解説授業を実施します。その場で答え合わせや、間違えた問題の解き方を確認することができます。



国語の学習

読解力

6~8ページに及ぶ文章を読みながら、 頭の中で文章を映像化する力を養うこと から始めます。小学1年生のお子様たち にとって身近に感じやすい内容の作品に 触れながら、「読む楽しさ」を味わいつ つ、中学入試でも重要となる「文章を正 確に読み取る力」を育みます。

記述表現力

設問が求めていることを正確に理解し、必要な要素をひとつ発見し、相手に伝わるように表現することから始めます。字を丁寧に書くことや、正しい文法をもとに文を作ることまで含めて、その場で添削しながら指導します。正確に読めることが正確な記述につながるという経験を積み重ねていきます。

語彙力

低学年の時期は、日常生活の中で語彙が広がる時期です。授業での読解、副教材を通して、読解力・記述表現力の基礎となる語彙力を拡充します。テキストの文章の中にはお子様になじみのない言葉も出てきますが、それがどのような文脈で使われる表現なのかを学ぶことで、実用的なレベルで言葉を習得していきます。

教材の紹介 ※画像はイメージです。

テキスト

授業用

毎回、授業の始めにお渡ししますので予習の必要はありません。国語・算数合本の冊子で、答えはテキストに直接書き込みます。テキストを開くのがいつも楽しみになるフルカラーの教材で、お子様の興味を引き付けます。長めの文章でも集中して読めるよう、挿絵なども配置し、内容理解に導きます。記述解答欄は、書き直しができるように2つご用意しています。自分の解答に「何が足りなかったのか」「何を付け加えるべきか」などの視点が持てるよう、より洗練された解答へ導きます。授業で扱わなかった問題をご家庭で無理に取り組む必要はありません。



ウィークリーステップ

家庭学習用

毎回の授業でお渡しする家庭学習 用教材です。国語・算数合本の冊子 です。次回の授業でご提出いただき ますが、授業前の自習時間に取り組 んでいただいても構いません。言語知 識を中心に、基本問題から発展問題 までを網羅していますので、語彙力強 化の一助としてご活用ください。直接 書き込み、丸付けおよび解き直しをし てご提出ください。



読書ノート

家庭学習用

読書の機会を増やすための家庭学習用教材です。より読書に親しんでもらえるよう、本を読んだ感想だけでなく、好きな登場人物や場面などを書く欄を設けています。お子様が好きなジャンルの本から読み始めてください。また、「読書ラリー」ページでは、お子様が本を1冊読み終えるごとにマスが埋まっていきます。これにより「自分の頑張りを可視化」し、お子様が本をどんどん読みたくなるような意欲を刺激していきます。

かんじ・けいさん

家庭学習用

家庭学習用教材です。年3回実施される「ジャンプテスト」に出題される漢字問題の範囲は、この教材から指定します。「筆順」や「とめ・はね・はらい」はもちろんのこと、「音読み・訓読み」や「用例」も意識しながら、ご家庭で専用ノートに練習するなど、計画的に進めてください。 ご提出の必要はありません。

保護者用解答解説書

家庭学習用

保護者様に解答のポイントなどをお示しする解答解説書です。毎回、読解問題の解説には、解答根拠となる部分が一見してわかるような内容を掲載しております。お子様が文章中のどこに着目すれば良いのかなどを見ていただき、ご家庭での確認や復習にご活用ください。



計算力と理解力

低学年で何よりも大切なのは、数の扱いに 慣れること、そしてゆるぎない計算力を身につ けることです。繰り上がり・繰り下がり、大きい 数、計算の工夫など、算数の基礎となる力を着 実に育てます。また時刻と時計、カレンダーと 日数計算など、身近なものや日々の生活で触 れる具体的な事柄と関連させることで、単に抽 象的な理解にとどまることなく、体験に裏打ち された深い理解を育みます。

図形を見る「眼」

与えられた図形全体を捉えるだけでなく、必要な形が浮き上がって見えてくるようになることが必要です。図形を分析して見る力は、短期間で簡単に養成できるものではありません。何よりも図形に触れる豊富な経験が必要です。図形パズルなどを通して、楽しみながら図形を見る「眼」を養います。

試行錯誤する力

算数では、機械的に処理できる問題と思考力を要する問題とがあります。一目ですぐにわかることを確実に処理できるようにしていく一方で、さまざまな条件を矛盾なく整理し、数え上げ、推理するなど、思いつきに頼ることなくじっくり考えていく力を鍛えることが必要です。簡単に諦めず、時にヒントをもらいながら、粘り強く考える体験を積むことで、試行錯誤する力を築き上げます。

教材の紹介

※画像はイメージです。

テキスト

授業用

毎回、授業の始めにお渡ししますので予習の必要はありません。国語・算数合本のカラー冊子で、答えはテキストに直接書き込みます。小1の授業には、「今日はこの解法を定着させなければならない」というカリキュラムはありません。テキストに掲載されている問題は、感性を磨く、論理的に考えを進める経験を積むためのツールですので、授業で扱わなかった問題をご家庭で無理に取り組む必要はありません。また、式や考え方を、相手がわかるように書くことにこだわる必要もありません。考えるときは考えることに集中させ、答えを確認するときに、どうやって考えたかを言葉で(口頭で)説明できるようになれば低学年の段階では十分です。



ウィークリーステップ(家庭学習用)

毎回の授業でお渡しする家庭 学習用教材です。国語・算数合本 の冊子です。その日の授業内容の 定着を目的とした教材です。次回 の授業で提出していただきます が、授業前の自習時間に取り組ん でいただいても構いません。直接 書き込み、丸付けおよび解き直し をしてご提出ください。



算数演習問題集

家庭学習用

年に3回(夏・秋・冬)配付する家庭学習用教材です。中学入試問題につながる思考力を要する問題を掲載しています。難問に対応する力を養成するための教材です。

※配布時期 夏:前期第17回 秋:10月ジャンプテスト 冬:後期第11回

かんじ・けいさん

家庭学習用

家庭学習用教材です。年3回実施される「ジャンプテスト」に出題される計算問題の範囲は、この教材から指定します。計算手法を教える時間を授業内にはそれほど設けておりませんので、ご家庭で演習し、定着を図っていただければ幸いです。直接書き込む、ノートで反復練習するなど、お子様に合ったかたちでご使用ください。ご提出の必要はありません。

保護者用解答解説書

家庭学習用

保護者様に解答のポイントなどをご説明する解答解説書です。低学年時の算数は、授業中の思考や講師との対話が大切ですので、授業で扱いきれなかった問題に取り組んでいただく必要はありませんが、ご家庭で問題に取り組んだ際は、こちらを丸付けの参考に、またお子様との対話にご活用ください。

授業の進め方

① あいさつ	良い姿勢で「よろしくお願いします」とあいさつをします。
②出席の確認	名前を呼ばれたら、「はい」と返事をします。
🔞 国語・算数の学習	話を聞くときは、鉛筆をおいて、講師の顔を見て聞くこと、答えがわかったら静かに手を挙げてあてられた 人が答えることを指導します。
4 片付け	忘れ物がないように、机の中を確認します。
⑤ あいさつ	良い姿勢で「ありがとうございました」とあいさつをします。

授業の後には、約10分程度「ブリーフィング」を実施し、保護者様にその日の授業のポイントなどをお伝えします。ご家庭での学習の進め方などもお話しさせていただきますので、ぜひご参加ください。

国語

読解問題の文章は講師が範読します。お子様は目で文章を追いながら内容の理解に集中していただき、耳から的確に情報を得る練習を積んでいただきます。また、習熟度に応じてお子様に音読や通読をしていただくこともあります。講師との質疑応答を踏まえて内容理解を深め、頭の中でイメージを膨らませてから実際に解答を書くことで、お子様自身が考えついた内容を積極的に言語化できるように促します。また、記述解答式の問題を優先的に扱い、講師が添削指導をしていきます。そのため、授業では扱わない問題もあります。

また、短い文章の中で心情語をはじめとする語彙を強化するページを用意しています。このページを使って語彙とともに正確に読むための 基礎的なトレーニングも積んでいきます。

算数

限られた時間で筋道を立てて考えを進め、答えを導き出す経験を積み上げることを目的とした「パズル問題」から授業が始まります。次に、その日のテーマ問題を扱います。新出内容の説明→演習→類題演習による定着、という授業ではなく、はじめて目にする問題を、自分なりの方法で考えてもらうことを大切にします。この時間があるからこそ、その後講師から出される「ヒント」が意味を持ちます。ヒントを参考にしながらも、最後は自分で答えを出すことが目標です。ご家庭で『ウィークリーステップ』を用いてその日の考え方を定着させる演習を進めてください。

持ち物

● 筆記用具 (鉛筆・消しゴム・赤と青の色鉛筆・定規)

正しい書き方を身につけるため、シャープペンシルやボールペンの使用は避けてください。 消しゴムは消しやすいものを持たせてください。

● 宿題やその他提出物

ウィークリーステップ・読書ノート など

- 入退出カード「HotConPass(ホットコンパス)」
- 入塾時にお渡ししたダブルポケットファイル
- 宿題スタンプラリー



家庭学習の進め方

以下の優先順位でお進めください。

① ウィークリーステップ [※]	毎回の授業で1冊お渡しします。次回授業日までを目安に進めてください。
② かんじ・けいさん	提出の必要はありませんが、ジャンプテストの試験範囲となりますので、ご家庭で進めていただきますようお願いいたします。また、市販の問題集などですでに学習を進めている方は、無理に取り組む必要はありません。
❸ 読書ノート	任意の課題です。2冊配付しますので、交互にご提出ください(年間2冊の使用が目安となります)。本を読んだ感想、好きな登場人物や場面などを書き、より読書に親しんでいただきます。 ぜひ、お子様が好きなジャンルの本から読み始めてください。
4 算数演習問題集※	算数の力を強化したい方、少し難しい問題に挑戦したい方は、ぜひ取り組んでください。

※ご家庭で丸付けをし、できる範囲で解き直しを済ませてご提出ください。

ご家庭での丸付けの効果

- ・解いた直後に丸付けをしていただくことで結果がすぐにわかり、学習効果が上がります。
- ・家庭学習の習慣が身につきやすくなります。
- ・お子様が頑張ってできたことをほめる機会になり、学習意欲の向上につながります。

国語

毎回、授業前にお渡しする『ウィークリーステップ』は、次回の授業でご提出ください。授業前の自習時間に取り組んでいただいても構いません。

また、授業で使用したテキストの文章はご家庭でお子様に音読していただくと、より学習効果が上がります。音読後に、物語文なら「場面(いつ・どこで・だれが・どうした)」を、説明文なら「話題(何について書かれているのか)」「結論(まとめ)」が何なのかをお子様に口頭で確認していただくことをおすすめしております。全て解き終えることよりも、文章の内容や流れがしっかり理解できているかを重視してください。

算数

算数の宿題は、原則『ウィークリーステップ』のみです。ご家庭で丸付けをし、できる範囲で解き直しを済ませてご提出ください。また、『かんじ・けいさん』は、宿題ではありませんが、ジャンプテストの試験範囲となりますので、ご家庭で計画的に進めていただきますようお願いいたします。

映像授業の活用

「映像授業コース」の動画を「早稲田アカデミーOnline」に公開しており、メニューの「学習コンテンツ」からご視聴いただけます。 ご家庭で授業後にもう一度内容を確認する場合などにご活用ください。

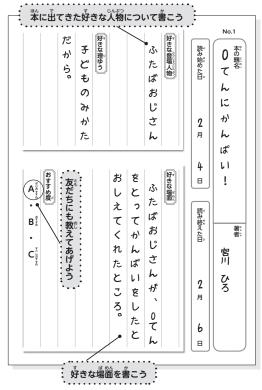
『読書ノート』の使い方

『読書ノート』は、読書の機会を増やすための家庭学習用教材です。

- より読書に親しんでもらうため、本を読んだ感想だけでなく、好きな登場人物や場面などを書く欄を設けています。
- お子様が好きなジャンルの本から読み始めてください。







● 巻末の「読書ラリー」ページでは、お子様が本を1冊読み終えるごとにマスが埋まっていきます。これにより、「自分の頑張りを可視化」し、お子様が本をどんどん読みたくなるよう、意欲を刺激していきます。



前期カリキュラム 2月~7月(全17回)

	国語		算 数	
第 1 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(わ・は)	ましかくはいくつ?①	10までの数①
第 2 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(を・お)	ましかくはいくつ?②	10までの数②
第 3 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(え・へ)	ましかくはいくつ?③	順序数
第 4 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(ず・づ)	線でつなごう①	たし算
第 5 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(じ・ぢ)	線でつなごう②	ひき算
第 6 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(のばす音)	線でつなごう③	繰り上がり・繰り下がり
		春期講習会		
第7回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(促音)	さいころ①	いろいろな形・ものの形
第 8 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(拗音)	さいころ②	線対称な図形①
第 9 回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(総合演習①)	さいころ③	線対称な図形②
		第1回ジャンプテ	スト	
第10回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(総合演習②)	数の積み木①	数の応用
第11回	物語文/心情語の獲得	正しい表記の仕方(総合演習③)	数の積み木②	形の応用
第12回	物語文/心情語の獲得	指定語句作文(動詞)	数の迷路①	推理や条件整理
第13回	物語文/心情語の獲得	指定語句作文(名詞・動詞)	数の迷路②	位取り/100までの数
第14回	物語文/心情語の獲得	指定語句作文(形容詞)	数の迷路③	座席の位置関係/集合
第15回	物語文/心情語の獲得	助詞にあわせた作文①	計算ボックス①	組み立て/積み上げ
第16回	物語文/心情語の獲得	助詞にあわせた作文②	計算ボックス②	投影図①
第17回	物語文/心情語の獲得	名詞の説明作文	計算ボックス③	立体図形を描く/積み木の数
		夏期講習会		

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

ジャンプテスト(年間の予定はP.1)

授業で扱った内容とご家庭での学習内容の定着度、および応用力を確認するためのテストです。同日に保護者会を開催します。成績優秀者は早稲田アカデミーOnline上の『WIN Kids』にて掲載いたします。

試験範囲	国語	算数
第1回 (5月実施)	・前期第9回までの学習内容と応用問題	・前期第9回までの学習内容と応用問題 ・『かんじ・けいさん』のけいさんP.15まで

● 物語文(中川李枝子『こぎつねコンチ』)

文章読解の基本を学ぶことから始めます。まずは絵を見ながら心情を考える練習を行い、読み取ったことを自分の言葉で言語化することに挑戦します。この問題を通じて、表情や動作、絵からわかる状況などに注目することで、心情が読み取りやすくなることを学びます。

物語文の読解では、心情の読み取りとともに、会話のやりとりを正確におさえる練習をします。「」がセリフの目印であることを知ったうえで、誰のセリフかを確認する習慣が大切です。登場人物が多くなったとき、この習慣によって安定して内容を理解できるようになります。

算数

■ ましかくはいくつ?①

図の中に隠されている大小さまざまな正方形を発見する問題です。 固定的な見方にとらわれることなく、自由にさまざまな観点から図を 見られるような柔軟性を身につけることができるよう指導します。

● 10までの数①

10までの数の順序をゲームなどを通じて身につけます。10までの数の並びを理解し、単に数を数えるだけでなく、大小を一目で判定できるように大小比較の基本作業を身につけます。

第2回

国語

● 物語文(大石真『きりんのびょうき』)

前期1に続き、文章読解の基本を学びます。絵を見ながら心情を考える練習をしていきますが、今回は2つの絵を比較して考える練習をします。同じように雨が降っている絵でも、明るい表情なのか暗い表情なのかで読み取れる心情が変わります。状況の理解と登場人物の反応をよく見ることが大切です。

物語文では、医者の卵であるネズミが活躍してキリンの病気を治すことに 貢献する作品を扱います。絵を使って学んだことを生かして、物語の基本であ る心情を読み取るトレーニングを行います。一つひとつの出来事に対して、登 場人物がどのように反応しているのかを丁寧に読み、心情を考える練習をして いきます。

算数

● ましかくはいくつ?②

図の中に隠された大小の図形を探すパズルの2回目です。今回は正 方形だけでなく、正三角形も扱います。三角形の場合は、逆三角形も 登場するので、図の見方の柔軟性をいっそう高めることができます。

● 10までの数②

ゲームを通じて10までの数の理解を深めます。複数の種類のものを区別したり、合計を求めたり、差を求めたり、大小を判定したりといった作業から、いろいろな数のあり方を学びます。

第3回

国語

●物語文(林原玉枝『森のおくの小さな物語』)

絵を使って読解の基本を学ぶ問題は、心情の変化をテーマにしています。2つの絵を見て、どのように心情が変わったのかを考えます。同時に、心情が変わるときには、何か理由があるものなのだということを学びます。

今回の物語文は、森に暮らす動物たちの、心温まるお話を扱います。絵を使って学んだことを意識して、主人公の子リスの心情の変化を丁寧に追いかけられるかがポイントです。子リスは冒頭の場面ではしょんぼりしていますが、最後の場面ではうれしい気持ちに変わっています。それぞれどのような理由から生じた心情なのかを丁寧に考え、文章の理解度を深めます。

算数

■ ましかくはいくつ?③

図の中の正方形や正三角形を探す図形パズルの3回目です。一定の見方に固執すると、異なる図が見えてきません。一旦獲得したものから離れることで初めて他の図が見えてくるという経験が、自在な観点移動を可能にします。

●順序数

順序の考え方と順序数を学びます。「右から□番目」を言い換えると「左から□番目」になることを学びます。またその発展として「右から数えたときの数と左から数えたときの数を足すと、全体の数と異なる」ことの理由を考えます。

●物語文(阿部はじめ『はじめてのてがみ』)

いとこからの手紙が来ないことで気落ちしている主人公の心情が どのように変わっていくのかを読み取ります。文章中に明確に書いて ある心情に注目することから始めていきます。今回の場合は「がっか り」「おこる」「かなしい」「おおよろこび」などが明確に書いてありま す。また、手紙が届いた場面では、「ドキドキ」「おそるおそる」など心 情が読み取れる表現があるため、このような表現も大切にしながら 読んでいきます。

さらに、設問にはなっていないものの、主人公のお母さんの人物 像をその言動から考えることも大切です。

算数

● 線でつなごう①

正方形の頂点にある○の中の数字が、その頂点から出ている線の本数 にあたるように線を引いていくパズル問題です。初回は数字を入れるとこ ろから始めて構造を理解し、どこから考え始めれば良いかを学びます。

●たし算

10までのたし算を学習します。具体的な個数から出発し、数と式という抽象形式の理解に進みます。式と線分図の相互関係や、同じものの合計だけでなく、違ったものを総合することの理解も育みます。

第5回

国語

● 物語文(北川チハル『そらいろマフラー』)

幼い妹に対する姉の心情を描いた物語です。心情を理解する際に、どのような要因でその心情になっているか、考えることの大切さを学びます。文中で主人公は3回泣いていますが、すべて異なる心情で泣いています。このことは、泣いている要因をおさえることで明らかになります。泣いているという反応だけでは、「嬉しい」「悲しい」「感動」「つらい」「寂しい」など様々な心情が考えられますが、その要因を考えることで正確に心情を理解することができるようになります。たった1つの情報で考えるのではなく、書いてある情報をつなげながら文章を理解する姿勢を培います。

算数

線でつなごう②

所定の数の線を矛盾なく、また重ならないように描き入れていくパズルの2回目です。前回は6個の○まで経験しましたが、今回は発展して6個から9個へ、さらに12個へと挑戦していきます。

●ひき算

ひき算の学習を行います。ものの個数の違いを数える段階から始めて、「差」という概念を学び、そこから、式をつくるという抽象的な段階にまで進みます。さらには線分図と式の関係へと理解を深めます。

第6回

国語

● 物語文(武鹿悦子『あおいむぎわらぼうし』)

こぎつねと男の子の心温まる触れ合いが描かれた物語を扱います。こぎつねは、自転車に乗せてあげるという男の子との約束を信じて待ちわびていますが、やってきたのは彼ではなく女の子でした。引っ越してしまった男の子は、自分の代わりに約束を果たしてほしいと女の子に頼んでいたのです。この一連の流れの中で、こぎつねの心情がどう変化したのか、一つひとつの表現に注目しながら丁寧に読み解いていきます。たとえば、最後の場面でこぎつねは女の子の背中を男の子の背中と重ねています。難易度は高いですが、どのような心情でいるのか、文中の表現をもとに考えることが大切です。

算数

●線でつなごう③

所定の数の線を描き入れる数と図形のパズルです。3回目になる今回は、前回と同じ9個の○であっても、前回よりわかりにくい問題、さらには○の数が12個、16個といった複雑なものに挑戦していきます。

●繰り上がり・繰り下がり

繰り上がり・繰り下がりの仕組みを学び、20までの数の加減ができるようにします。十分に練習して、スムーズな計算ができるようにしたい部分です。また魔方陣などのパズルに挑み、数に慣れ親しみます。

● 物語文(たかどのほうこ『おともださにナリマ小』)

学校という身近な場所を題材にした、ファンタジー性の強い物語を扱います。物語を読む時に大切なことの1つは、状況を正確に理解することです。キツネが主人公に化けていたのはなぜなのか、主人公がキツネの学校にいってしまったのはなぜなのか、書かれていることを丁寧に整理することが必要です。

また、最後の場面での心情の読み取りも大切です。別れの場面で、キッネと主人公はお互いのことを振り向いて見ています。この表現がどのような心情を意味しているか、前後の文章をもとに考えます。2人が同じような心情になっているということを読み取れるかがポイントです。

算 数

さいころ(1)

さいころというきわめて身近な教具を取り上げます。さいころは向かい合う面の目の数の和が7になっているという仕組みを学び、展開図では向かい合う面がどこになるかを、目の和を手掛かりとして考えます。

● いろいろな形・ものの形

三角形、四角形、正方形と長方形、丸といった平面図形の分類と、辺と 頂点の構成を学習します。そこから発展して、身近な道具を直方体、球、 円柱などに分類したり、切断面を考えたりするなどの応用に進みます。

第8回

国語

● 物語文(麻生かづこ『きいちゃんのおへそ?』)

もうすぐ姉になる主人公の複雑な心情が描かれた物語を扱います。ここまで学習してきたように、書かれていることを丁寧に追いかけて主人公の心情を紐解いていきます。赤ちゃんが生まれることで自分が大切にされなくなるのではないかと思っていた主人公が、最後には母親との絆を感じるという構造が読み取れるかがポイントです。

それとともに、"伏線"の面白さを理解していきます。文章に登場する男の子の正体が何なのか、それはどこで示唆されているのか。これを考えていくことで、作者が随所に工夫を凝らしていること、それに注目すると物語をさらに深く楽しめるということを学習します。

算数

さいころ②

さいころの目の見方の2回目です。さいころは中学入試問題にもよく取り上げられている題材です。今回はさいころの展開図を通して、立方体の展開図に親しみます。

●線対称な図形①

線対称な図形を学ぶ1回目です。どのように折るとぴったり重ねることができるかということから始め、線対称な図形とそうでない図形を見分けることへ、さらに複数の対称軸を見分けることへと進みます。

第9回

国語

● 物語文(いとうみく『きょうはやきにく』)

いつもと違う道を選んで帰ろうと父親が言い出したことで、主人公と 父親が迷子になってしまう物語です。今回の文章では、家に帰るまでの 心情の変化を整理できるかがポイントです。特に、物語で使われている 表現を味わうということを大切にしていきます。たとえば、もう帰れなく なるのではないかと怖くなっている場面では、ただ長い影が足元にある と表現するのではなく、「べっとりとついてくる」というような言い回しで 怖さを表現していたり、迷子になっていることを「しらない世界にまよい こんじゃった」と表現したりしています。このように、その時々で作者が 使っている表現を味わい楽しむことも、物語の読解の醍醐味です。

算数

さいころ(3)

さいころの学習の3回目です。さいころを通じて立方体の展開図について理解を深めます。立体とその展開図は、中学入試にもよく取り上げられています。

●線対称な図形②

線対称の学習の2回目となります。今回は、紙を折って、一部を切ってから開いた場合について理解を深めます。折り紙を切って広げる問題は、面積などとも絡んで、中学入試でも頻出の内容です。

● 物語文(礒みゆき『みてても、いい?』)

物語を読む際に、登場人物がどのように設定されているかを掴んでいくことはとても重要です。今回の物語では、きつねがいたちに泥だんごを投げつける場面があります。いたちは母からのプレゼントをきつねに見せただけですが、きつねは、なぜこのようなことをしてしまったのでしょうか。文中では、きつねの家庭環境がどのようなものだったのかが示されているため、これをふまえてきつねの心情を推し量ることができます。同じ出来事でも、その人物像がどのように設定されているかで心情が変わります。この点も大切にしながら文章を読む習慣をつけていきます。

算 数

● 数の積み木①

隣り合わせの積み木に書かれた数の和を上の段の積み木に書いていく計算パズルです。たし算やひき算の暗算に楽しく取り組む練習になります。暗算は単なる計算以上に計算力を養います。

● 数の応用

線分図の学習を行います。また、2つの数の真ん中を考えるなど、より深い数の問題に挑戦し、数感を鍛えます。

第11回

国語

● 物語文(福永武彦『いなばの白うさぎ』)

古くから伝わる日本神話を扱います。時代背景や場面設定が難解な文章であっても、読解の基本は変わらないということを、実体験として学ぶことのできる回です。まずは前回学んだように、八十人の兄弟と大国主の人物像をそれぞれの行動から理解します。

次に大切なポイントは "回想" の理解です。物語は時系列通りに 展開するとは限りません。現在の場面→昔の場面(回想)→現在の場 面と変わっていくことがあります。今回の物語では、どこからどこま でが回想なのかを把握することができているかにも注目していきま す。

算数

● 数の積み木②

数の積み木の計算パズルの2回目です。たし算とひき算の混合した計算パズルを楽しみ、4段まで楽に計算できるようにします。単なる計算問題よりも楽しく取り組めるので、計算の習熟に効果的です。

●形の応用

マス目に沿って線対称な図形を描く練習を行います。そこからさらに発展して、正方形をつないだ図形に正三角形や正方形を加えることで新たに線対称な図形をつくるというきわめて高度なパズル問題に挑みます。

第12回

国語

● 物語文(いとうみく『ぼうけんは バスにのって』)

祖母の家に1人でバスに乗って行こうとしている主人公と、周りの優しい大人たちの交流を描いた物語です。文章中の表現に注目しながら心情の理解を深めていきます。たとえば、最後のバスから降りる場面では、手を振ってくれる大人たちに対して「小さく手をふった」と書いてありますが、もし「大きく手をふった」と書いてあれば印象はかなり異なるはずです。このように、どのような言葉が使われているかに注目する習慣はとても大切です。

算数

数の迷路①

数字が大きい方にしか進めない迷路のパズル問題に楽しく挑みます。大切なのは、試行錯誤するということです。算数の問題は必ずしも直線的に答えにたどり着けるとは限りません。試行錯誤できることは大切な素養です。

●推理や条件整理

少々長めの文章を読み、さまざまな問題を解き進めていきます。 推理や条件整理の問題に楽しく取り組む過程で、試行錯誤しなが ら論理の力を養います。

● 物語文(こわせたまみ『きつねをつれてむらまつり』)

時代設定がやや古い物語を扱います。中学入試の国語では、戦争中の話など、日常生活では馴染みのない風物や表現が登場する作品の出題もあります。この時、馴染みがないからといって諦める必要はありません。書かれている内容を客観的に読み取ることで問題を十分解くことができるからです。今まで学習したことをふまえて、丁寧に読んでいきます。

もう1つのポイントは、おじいさんの言動に注目し、その意図を理解することです。どのような意図で行っているのか、前後の文脈から読み取っていきます。

算 数

数の迷路②

数字が大きい方にしか進めない迷路のパズル問題の2回目です。試行錯誤する経験を積みます。同じことを何度も繰り返さないように、自分なりに原則を決めて臨めるようにします。

● 位取り/100までの数

10進法の仕組みを学び、特に20から100までの数を取り上げることで、数感を磨きます。また、カレンダーについて学び、日暦算の基礎をつくります。

第14回

国語

● 物語文(あまんきみこ『ぎんいろの ねこ』)

心情の変化を読み取ることがポイントですが、特に"共通点"があることに気づけているかが重要になります。冒頭では、お母さんは野良猫のことを「どぶしろ」と呼んで怒りを向けていましたが、最後にはその野良猫に餌を持って行く姿が描かれています。このような心情の変化が読み取れるかどうかのポイントは、"共通点"があることに気づけているかどうかです。登場人物を似ているもの、異なるもので分類すると理解が深まることがあります。

算数

数の迷路③

数字が大きい方にしか進めない迷路のパズル問題の3回目です。ただむやみやたらに試みるだけではなく、どうしたら効率的に試行錯誤できるかを考え、工夫する経験を積んで、思考力を鍛え上げていきます。

● 座席の位置関係/集合

パーティーに出かける設定で、誰がどの席に座っているかなどを 考える推理の問題を解きます。推理の問題から思考力を磨きます。 また、ベン図と集合の概念を学習します。

第15回

国語

● 物語文(佐野洋子『だってだってのおばあさん』)

おばあさんと猫のやりとりにほのぼのとする物語を扱います。心情の変化を読み取ることと、その変化した気持ちを表す比喩表現の理解に挑戦します。当初、おばあさんは自分の年齢を理由に、外に出ようとしていませんでした。しかし、ある出来事から5歳になったような気持ちになり、外に出かけるようになります。この時、外に出たことを「ちょうちょみたい」「とりみたい」と表現しています。比喩の理解は難易度が高いですが、これを機に日常で使われているような比喩表現に注目する習慣をつけることを目指します。

算数

● 計算ボックス①

数字の書かれたボックスを並べたり重ねたりするパズルで、その 数をたし算する場合の並べ方のルールを見抜き、空いているところ の数字を考えます。

● 組み立て/積み上げ

与えられた図形をその度に必要な形に分解して正解に導く練習を します。平面図形の構成に関するパズル問題や、立方体の積み木を 積んでつくった立体に関する問題を扱い、図形を見る眼を養います。

● 物語文(今江祥智『あさごはんひるごはんばんごはん』)

心情を理解するトレーニングを引き続き行いながら、特に文脈を 丁寧に掴むという点に焦点をあてていきます。空欄補充問題・記述 問題など形式は様々ですが、いずれにしても会話のやりとりなどの 前後の文脈を丁寧に読んでいないと解答しにくい問題になっていま す。空欄補充の問題では、前後からどんな言葉が入るのかを考えま すが、複数の根拠を持って考える必要があります。会話のやりとりで は、離れているセリフとセリフがつながっているかどうかを理解する 必要があります。誰が誰に何を言っているのかを掴むようにしていき ます。

算数

計算ボックス②

空欄の数字を求めるためには、たし算が必要な場合、ひき算が必要な場合があります。足したり、引いたりしながら、空欄をスムーズに求められるように練習を積ませます。

●投影図①

立方体の積み木を積んでつくった立体を上、正面、横の3方向から 見るとどのように見えるかを考え、その投影図を描くことを学びます。 立体の問題に取り組む上で、投影図を書くことは極めて重要です。

第17回

国語

● 物語文(あまんきみこ『きつねのおきゃくさま』)

似たような出来事を繰り返しながら、登場人物が徐々に増えていく物語の問題です。このような "繰り返し" を手がかりとして問題を解く場合もあるため、文章読解のポイントの1つとして覚えておけると良いです。気づくためには、文章をいくつかの場面に分ける必要があります。

2つ目のポイントは、主人公のきつねの心情が変化していく過程 を丁寧に追いかけていくことです。ひよこ・あひる・うさぎに対する 気持ちが少しずつ変わっていることをふまえて、きつねの行動の理 由も考えます。

算数

計算ボックス③

数字の書かれたボックスを使ったパズル問題の3回目です。次第に空欄が多くある問題へと進みますが、こうした問題においては、求める順序を慎重に考えねばならなくなります。複雑な問題に対応する力をつけます。

● 立体図形を描く/積み木の数

方眼紙を利用して立方体の見取り図を描く練習をします。見取り 図を描くことから、空間把握力を育みます。また、立方体の積み木が 何個積まれているかを考える問題も取り上げます。

後期カリキュラム 9月~1月(全13回)

,			And the state	
	国語		算 数	
第 1 回	物語文/心情語の獲得	主語・述語①	図形パズル①	三角形を作る
第 2 回	物語文/心情語の獲得	指示語①	図形パズル②	回転・裏返し/対称
第 3 回	物語文/心情語の獲得	接続語①	図形パズル③	時刻と時計
		第2回ジャンプテ	スト	
第 4 回	物語文/心情語の獲得	主語·述語②	数の積み木①	立方体の展開図
第 5 回	物語文/心情語の獲得	指示語②	数の積み木②	カレンダー
第 6 回	物語文/心情語の獲得	接続語②	玉入れパズル①	ましかくを数える/ましかくに切り分ける
第7回	物語文/心情語の獲得	主語・述語③	玉入れパズル②	さいころの積み上げ
第 8 回	物語文/心情語の獲得	指示語③	玉入れパズル③	半分の広さ/投影図②
第 9 回	物語文/心情語の獲得	接続語③	積み木を積んだ形①	覆面算①/逆算
第10回	物語文/心情語の獲得	主語·述語④	積み木を積んだ形②	式を作る/かさ
第11回	物語文/心情語の獲得	指示語④	積み木を積んだ形③	覆面算②/1000までの数
		冬期講習会		
第12回	物語文/心情語の獲得	接続語④	六畳間の畳の敷き方	2年生へのパスポート〜数量問題編〜
		第3回ジャンプテ	スト	
第13回	物語文/心情語の獲得	文の並び替え	パズル総合	2年生へのパスポート〜図形問題編〜

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

ジャンプテスト(年間の予定はP.1)

授業で扱った内容とご家庭での学習内容の定着度、および応用力を確認するためのテストです。同日に保護者会を開催します。成績優秀者は早稲田アカデミーOnline上の『WIN Kids』にて掲載いたします。

試験範囲	国語	算数
第2回 (10月実施)	・後期第3回までの学習内容と応用問題 ・『かんじ・けいさん』のかんじP.20まで	・後期第3回までの学習内容と応用問題 ・『かんじ・けいさん』 のけいさんP.16~46、54、55
第3回 (1月実施)	・後期第12回までの学習内容と応用問題 ・『かんじ・けいさん』のかんじP.40まで	・後期第12回までの学習内容と応用問題 ・『かんじ・けいさん』のけいさんP.47~53、56~60

● 物語文(岡田淳『しずかにしなさい』)

学校を舞台に巻き起こる、不思議な事件が描かれた物語を扱います。ポイントは、物語の面白さを理解することです。今回の物語では、事件の内容そのものの面白さだけではなく、登場人物の言動が意図とは真逆の結果を巻き起こすという面白さを読み取れるかが大切です。このようなユーモアを理解することは小学生には難しいことが多いものですが、スーパーキッズコースのテキストでは時折この点に触れながら、より深く文章の面白さを味わえるようにしていきます。

算数

● 図形パズル①

テトロミノという、合同な正方形4個をつないだ形5種を、2個ずつ 長方形になるように組み合わせるパズルです。試行錯誤を繰り返す うちに、次第に形を成していきます。

●三角形を作る

等間隔に打たれた点のうち3点を結んで三角形を作る問題です。いくつか作るだけではなく、全ての形を漏れなく探すためには、思いつきではなく、自分なりにルールを作って調べ上げることが必要です。

第2回

国語

● 物語文(大石真『るすばんの夜のこと』)

動物を人間に見立てたユーモラスな作品を扱います。場面展開を 正確に掴み、そのテンポの良さに面白みを感じてほしい作品です。

今回は心情理解だけでなく、人物像の理解を深めることも大切です。冒頭の場面と最後の場面では、お母さんとサトルの描かれ方が大きく変わっています。冒頭では、お父さんの病気で落ち込むお母さんをサトルが励ましていましたが、最後は動物たちに怯えるサトルをお母さんが果敢に助けています。このように、登場人物にはいろいろな面があるものだということを学びます。

算数

● 図形パズル②

5種類のテトロミノを2個ずつ、計10個のピースを長方形に並べるパズルの2回目です。この図形はここにしか収まらないというところを見つけて、突破口とします。

● 回転・裏返し/対称

例示した条件を頭の中に入れ、図形を回転させる問題を扱います。 また、鏡に写すとどのような図形になるかを書かせる問題の一助として、折り紙を教具として利用します。

第3回

国語

物語文(ふじたなほみ『かえりみちはひみつのにおい』)

友達が病院に入ったところを目撃した主人公たちが心配して病院に入ると、実は友達に兄弟が生まれていたことを知るという物語です。心情の変化を丁寧に追いかけることが大切ですが、文中で使われている表現にも目をとめて味わいます。「コンクリートのビルが、ぶきみなおばけやしきにみえてきた」「夕焼けみたいにあかくなった」など、散りばめられた一つひとつの表現に注目して理解を深めます。また、友達が兄弟と触れ合う場面では、兄弟をとても愛おしく思っている姿も描写されています。どのような言葉からこれが伝わるかを考えることが大切です。

算数

● 図形パズル③

テトロミノを並べるパズル問題の3回目です。次第に試行錯誤する 場面が多くなります。同じことを繰り返さないように、うまく考えを進 めていくことも求められます。

● 時刻と時計

時計について学習します。アナログ時計を見て時刻を判断するだけでなく、さまざまな時刻の表現を学びます。長針と短針の連動を理解するとともに、生活実感と時刻の認識を一致させます。

● 物語文(那須正幹『ともだちみっけ』)

誰もが体験するような日常の1コマが、驚くような出来事へと繋がっていく物語を2週に渡って扱います。今回の物語では、この驚くような出来事を丁寧に説明することが大切です。説明するときのコツは、対比を意識することです。驚くということは予想外の展開だということなので、「~だと思っていたけれど実際には……」のように説明する必要があるからです。このように、時には複数の要素を入れて説明しなければならない問題もあります。

また、登場人物の正体が人間ではないということが読み取れる箇所が複数あります。作者が凝らしている工夫を楽しむことも大切です。

算数

数の積み木①

「数の積み木」は、たし算やひき算の練習にとどまることなく、設定の仕方次第でいろいろな問題に挑戦できるツールです。3段目が10になる組み合わせなどを考えます。

●立方体の展開図

展開図の「向かい合う面」になる部分の理解を深め、12種類のペントミノから蓋のない箱の展開図になるものを選びます。さらにさいころの目を、向きを考えて書き入れる問題へと進みます。

第5回

国語

●物語文(那須正幹『ともだちみっけ』)

後期4で扱った作品の続きを読み進めます。今回の大きなポイントは、人物の意図を読み取ることです。登場人物が皆に聞こえるように大きな声で話している場面を見たときに、何らかの意図があると気づき、それは何なのかと考えながら読み進めることができると、この意図が見えてきます。国語を得意にするためには、このように文章を読んで疑問を持ち、それを解決するように読んでいくという姿勢が大切です。時には今回の文章のように、最後まで読まなければわからないこともあるので、粘り強く読み進める姿勢を培います。

算数

● 数の積み木②

「数の積み木」の2回目です。たし算やひき算だけで解ける基本形から始まりますが、与えられた条件から考えられるものを全て挙げるなどの発展形に挑戦します。

● カレンダー

カレンダーの仕組みを知り、また「何日目」「何日後」というようないろいろな日数の数え方に触れます。また、うるう年の仕組みや、次の年の同月同日の曜日がどのようになるかなどを理解します。

第6回

国語

●物語文(光丘真理『ながれぼしのランドセル』)

今回の物語にはランドセルと下じきが登場しますが、これらはただの物ではなく、それぞれ家族との絆を感じさせる、持ち主にとって宝物といえる存在です。物語の中では、このように、物に精神的な価値が付与されていることがあります。人によってはただのランドセルや下じきでも、本人にとっては特別な意味を持つことがあります。今回はこれをふまえて心情理解を深めていきます。また、傷ついてしまった下じきを流れ星のようだと捉えなおす場面を通じて、どのような意味になるかはその人次第なのだということもあわせて理解していきます。

算数

● 玉入れパズル①

 3×3 や 4×4 の正方形のマスの中に、提示された条件を満たすように玉を入れるパズルです。 $\lceil 0 \rfloor$ や 3×3 の場合の $\lceil 3 \rfloor$ など、玉の位置が決定するところから考えを進めていきます。

● ましかくを数える/ましかくに切り分ける

等間隔に打たれた点から4点を選んで結び、正方形をつくる問題です。同じ大きさのものがいくつできるかを、原則的に数える方法を学びます。また、長方形を正方形に切り分けていく問題も扱います。

● 物語文(宮西達也『きょうはなんてうんがいいんだろう』)

牧歌的な文体が魅力の物語を扱います。1つ目のポイントは、繰り返しの構造を理解して活用することです。前期17でも扱っていますが、繰り返し構造は将来的に説明的文章の理解にも必要になる考え方なので、今一度経験し、活用する問題も用意しています。

もう1つ大切なことは、話の面白さを理解できているかということです。今回の場合、運が良かったのは結局誰なのかを読み取れていれば、この点が十分わかっているといえます。

算数

● 玉入れパズル②

玉入れパズルの2回目です。高学年になると、投影図から復元して 積み上げられた立方体の個数を求める問題があります。この玉入れ パズルはそのエッセンスを学習するものになっています。

● さいころの積み上げ

さいころを何個か積み上げたときの、周りから見える目の和を求める問題を扱います。見えない目の数字を考えることなく、目の和を出す方法を学びます。

第8回

国語

● 物語文(石森延男『タンポポのたび』)

仲間や母親と別れて1人で旅立つことになったタンポポの綿毛が、チョウチョやヒバリなどに励まされながら海を渡り、やがて船の上の植木鉢に根付いて花を咲かせるという物語です。タンポポの綿毛の心情の変化を理解することが読解の中心ですが、今回は複数の心情語を使って解答する問題にもチャレンジします。心情が変化していく文脈を整理する力が問われています。

また、文章の冒頭には比喩表現があります。たとえたもの・たとえられたものを整理して共通性を考えることで、どのような意味なのか 理解することを目指します。

算数

● 玉入れパズル③

玉入れパズルの3回目です。マスが3×4の長方形になったり、大きくなって5×5になったりしますが、論理的に考えていけば、最後は答えがひとつに決まる問題を取り上げます。

● 半分の広さ/投影図②

正方形の半分だけを塗るいろいろな方法を考えます。また、高さの 異なる4種の積み木が正面や横からどう見えるかという問題を扱いま す。さらに影絵からどんな日用品かを考える問題を取り上げます。

第9回

国語

● 物語文(野呂昶『こわれた 1000 の楽器』)

文章全体の主題を捉える練習をします。ここまで練習してきたように、まずは心情の変化を捉えていくことから始めます。楽器たちはボロボロで、音楽を奏でることはできません。しかし、互いに協力し合えば演奏できるのではないかと思い立ち、練習に励んだ結果、演奏を聞いた月がとても感動したという話です。この構造から、力を合わせることの素晴らしさを読み取れていれば、十分主題がわかっているといえます。

また、最後の場面の月の心情を考えるときは、「うっとりとききほれました」と表現されていることに注目し、ふさわしい心情を吟味して考えることで、細かな表現に対する理解を目指します。

算数

積み木を積んだ形①

立方体を積んでできた立体を正面、右横、上の3方向から見た投影図に、何個の立方体が重なっているかを書き入れることを通じて、全部で何個の立方体が積まれているかを求めていきます。

● 覆面算①/逆算

和差算や消去算につながる問題です。ここでは整数に限定することで、例えば和が10になる2数の組み合わせを列挙して、その中から条件に合う組み合わせを探す問題のほか、逆算の問題を扱います。

● 物語文(長崎源之助『つりばしわたれ』)

都会からやってきた子どもが、山の子たちと心を通わせられるようになるまでの不思議な体験が描かれた物語です。途中で登場する不思議な男の子の正体と、彼がなぜ現れなくなったのかを理解することを目指します。前者は、男の子と主人公のやりとりをふまえて考える必要があります。後者は、文章全体の変化の構造と、男の子の言動をもとに考える必要があるため、より難易度が高くなっています。ここまでに学習してきた心情の理解、その変化の理解、人物像の理解など、様々な読み方を使って、より深く理解していきます。

算数

積み木を積んだ形②

立方体を積み上げた立体とその投影図に関する図形パズルの2回目です。個数が増えて複雑になりますが、上から見た図と積み上げた個数をもとに、正面や横から見た図を考えられるように発展させます。

● 式を作る/かさ

3つの数字と、プラス・マイナスの記号を利用して10を作る問題を取り上げます。また円すいを逆さにした容器に水を入れていくと、水面が次第に大きな円になっていく水かさの問題を扱います。

第11回

国語

● 物語文(森山京『きいろいばけつ』)

最後の場面でのきつねの心情理解がポイントです。きつねはずっと欲しかったばけつを手に入れられなかったものの、ほんの一時一緒にいられたことで十分満足している様子が描かれています。手に入っていないのに満足するという点が難しいですが、書いてあることを整理していくと答えにたどり着くことができます。まずは書いてあることを丁寧に読む姿勢が大切です。

また、最後に「わらってみせました」と書かれた部分に注目し、表現への理解を深めます。「わらった」のではなく、「わらってみせた」ので、何かしらの目的があったはずです。このようなちょっとした表現の違いにも注目していきます。

算数

● 積み木を積んだ形③

立方体を積み上げた立体とその投影図に関する図形パズルの3回目です。上から見た図とそこに積まれた立方体の個数をもとにして、 正面から見た図と横から見た図を復元する問題を取り上げます。

● 覆面算②/1000までの数

「1000までの数」では10進法の仕組みと百の位を理解し、大きな数の扱いに慣れていきます。また、「絵に数を入れよう」は和差算・分配算・消去算・代入算につながります。

第12回

国語

●物語文(関根榮一『いたずらかこちゃん』)

簡潔な短文がテンポ良く連なった物語を扱います。体言止めや擬音語・擬態語などが特徴的な文章ですが、一つひとつの文の内容を丁寧に読み取り、何がどうなったのか、なぜそうなったのかということをしっかりおさえながら読解を進めます。

特に注目したいポイントは2つです。1つは、文章の前半と後半で 視点が変わっていることです。はじめはカラスの視点で書かれていま すが、後半からは人間の視点で書かれています。次のポイントは、最 後の場面でカラスが一時戻ってきた理由を考えることです。どのよう な経緯があったのか、文章全体を俯瞰して考える必要があります。

算数

● 六畳間の畳の敷き方

六畳間の畳の敷き方は、入試問題にも出題例のある、場合の数と 図形の問題です。中学入試でいろいろなパターンで出題される場合 の数と図形に強くなる第一歩になります。

● 2年生へのパスポート ~数量問題編~

2年生へ上がる前に、この1年間で学習した内容を復習する総まとめの回です。今回はその中でも、数量問題を扱っていきます。

● 物語文(やまだともこ『まほうのゆうびんポスト』)

どこにでも手紙を届けてくれる魔法のポストを見つけ、亡くなった 祖母に手紙を書くという物語です。今回のポイントは、祖母が亡くなってからずっと咲いていなかった金木犀が花を咲かせたという最後 の場面をどう解釈するかです。場面ごとの要点と心情をおさえて考え る必要があります。

また、複数の心情が混ざった心理状態を描いた複雑な場面もあります。難易度が高い問題ですが、これまでの学習をふまえた集大成としてチャレンジしていきます。

算数

● パズル総合

「誰の犬かな?」「入る数はいくつ?」の2種類のパズルを扱います。 その場でルールを理解して、論理を追い、試行錯誤ができるか、1年間で身につけた力をフル活用する問題です。

● 2年生へのパスポート ~図形問題編~

2年生へ上がる前に、この1年間で学習した内容を復習する総まとめの回です。今回はその中でも、図形問題を扱っていきます。

授業カレンダー[前期]

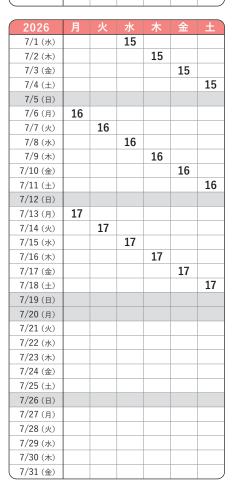
2026	月	火	水	木	金	±
2/1 (日)						
2/2 (月)						
2/3 (火)						
2/4 (水)						
2/5 (木)						
2/6 (金)						
2/7 (土)						1
2/8 (日)						
2/9 (月)	1					
2/10 (火)		1				
2/11 (水)			1			
2/12 (木)				1		
2/13 (金)					1	
2/14 (土)						2
2/15 (日)						
2/16 (月)	2					
2/17 (火)		2				
2/18 (水)			2			
2/19 (木)				2		
2/20 (金)					2	
2/21 (土)						3
2/22 (日)						
2/23 (月)	3					
2/24 (火)		3				
2/25 (水)			3			
2/26 (木)				3		
2/27 (金)					3	
2/28 (土)						4

2026	月	火	水	木	金	±
3/1 (日)						
3/2 (月)	4					
3/3 (火)		4				
3/4 (水)			4			
3/5 (木)				4		
3/6 (金)					4	
3/7 (±)	7	フセア:	カチャ	レンシ	ブテス	٢
3/8 (日)						
3/9 (月)	5					
3/10 (火)		5				
3/11 (水)			5			
3/12 (木)				5		
3/13 (金)					5	
3/14 (土)						5
3/15 (日)						
3/16 (月)	6					
3/17 (火)		6				
3/18 (水)			6			
3/19 (木)				6		
3/20 (金)					6	
3/21 (土)						6
3/22 (日)						
3/23 (月)						
3/24 (火)						
3/25 (水)						
3/26 (木)						
3/27 (金)						
3/28 (土)						
3/29 (日)						
3/30 (月)						
3/31 (火)						

2026	月	火	水	木	金	±
4/1 (水)						
4/2 (木)						
4/3 (金)						
4/4 (土)						
4/5 (日)						
4/6 (月)						
4/7 (火)						
4/8 (水)			7			
4/9 (木)				7		
4/10 (金)					7	
4/11 (±)						7
4/12 (日)						
4/13 (月)	7					
4/14 (火)		7				
4/15 (水)			8			
4/16 (木)				8		
4/17 (金)					8	
4/18 (土)						8
4/19 (日)						
4/20 (月)	8					
4/21 (火)		8				
4/22 (水)			9			
4/23 (木)				9		
4/24 (金)					9	
4/25 (±)						9
4/26 (日)						
4/27 (月)	9					
4/28 (火)		9				
4/29 (水)						
4/30 (未)						
l						

2026	月	火	水	木	金	±
5/1 (金)	/3	人	小	小	317	
5/2 (土)						
5/3 (日)						
5/4 (月)						
5/5 (火)						
5/6 (水)						
5/7 (木)				JT		
5/8 (金)				71	JT	
5/9 (±)					71	JT
5/10 (日)						, i
5/11 (月)	JT					
5/12 (火)	7.	JT				
5/13 (水)			JT			
5/14 (木)				10		
5/15 (金)					10	
5/16 (±)						10
5/17 (日)						
5/18 (月)	10					
5/19 (火)		10				
5/20 (水)			10			
5/21 (木)				11		
5/22 (金)					11	
5/23 (土)						11
5/24 (日)						
5/25 (月)	11					
5/26 (火)		11				
5/27 (水)			11			
5/28 (木)						
5/29 (金)						
5/30 (土)						
5/31 (日)						

0000		,I.	_L.		_	
2026	月	火	水	木	金	土
6/1 (月)	12					
6/2 (火)		12				
6/3 (水)			12			
6/4 (木)				12		
6/5 (金)					12	
6/6 (土)						12
6/7 (日)		全国	統一小	・学生	テスト	
6/8 (月)						
6/9 (火)						
6/10 (水)						
6/11 (木)						
6/12 (金)						
6/13 (±)						13
6/14 (日)						
6/15 (月)	13					
6/16 (火)		13				
6/17 (水)			13			
6/18 (木)				13		
6/19 (金)					13	
6/20 (±)						14
6/21 (日)						
6/22 (月)	14					
6/23 (火)		14				
6/24 (水)			14			
6/25 (木)				14		
6/26 (金)					14	
6/27 (±)	5	7セア:	カチャ	レンシ	デス	-
6/28 (日)						
6/29 (月)	15					
6/30 (火)		15				



[後期]

2026	月	火	水	木	金	±
8/1 (±)						
8/2 (日)						
8/3 (月)						
8/4 (火)						
8/5 (水)						
8/6 (木)						
8/7 (金)						
8/8 (±)						
8/9 (日)						
8/10 (月)						
8/11 (火)						
8/12 (水)						
8/13 (木)						
8/14 (金)						
8/15 (±)						
8/16 (日)						
8/17 (月)						
8/18 (火)						
8/19 (水)						
8/20 (木)						
8/21 (金)						
8/22 (±)						
8/23 (日)		7セア:	カチャ	レンシ	ブテス	-
8/24 (月)						
8/25 (火)						
8/26 (水)						
8/27 (木)						
8/28 (金)						
8/29 (±)						
8/30 (日)						
8/31 (月)						

2026	月	火	水	木	金	±
9/1 (火)						
9/2 (水)						
9/3 (木)						
9/4 (金)						
9/5 (土)						
9/6 (日)						
9/7 (月)	1					
9/8 (火)		1				
9/9 (水)			1			
9/10 (木)				1		
9/11 (金)					1	
9/12 (土)						1
9/13 (日)						
9/14 (月)	2					
9/15 (火)		2				
9/16 (水)			2			
9/17 (木)				2		
9/18 (金)					2	
9/19 (土)						2
9/20 (日)						
9/21 (月)						
9/22 (火)						
9/23 (水)						
9/24 (木)				3		
9/25 (金)					3	
9/26 (土)						3
9/27 (日)						
9/28 (月)	3					
9/29 (火)		3				
9/30 (水)			3			

	_					
2026	月	火	水	木	金	±
10/1 (木)						
10/2 (金)						
10/3 (±)						
10/4 (日)						
10/5 (月)	JT					
10/6 (火)		JT				
10/7 (水)			JT			
10/8 (未)				JT		
10/9 (金)					JT	
10/10 (±)						JT
10/11 (日)						
10/12 (月)						
10/13 (火)		4				
10/14 (水)			4			
10/15 (未)				4		
10/16 (金)					4	
10/17 (±)						4
10/18 (日)						
10/19 (月)	4					
10/20 (火)		5				
10/21 (水)			5			
10/22 (木)				5		
10/23 (金)					5	
10/24 (土)						5
10/25 (日)						
10/26 (月)	5					
10/27 (火)						
10/28 (水)						
10/29 (木)						
10/30 (金)						
10/31 (±)						

			-			
2026	月	火	水	木	金	<u>±</u>
11/1 (日)						
11/2 (月)						
11/3 (火)		全国紀	充一小	学生	テスト	
11/4 (水)						
11/5 (木)						
11/6 (金)						
11/7 (±)						6
11/8 (日)						
11/9 (月)	6					
11/10 (火)		6				
11/11 (水)			6			
11/12 (木)				6		
11/13 (金)					6	
11/14 (±)						7
11/15 (日)						
11/16 (月)	7					
11/17 (火)		7				
11/18 (水)			7			
11/19 (木)				7		
11/20 (金)					7	
11/21 (±)						8
11/22 (日)						
11/23 (月)	8					
11/24 (火)		8				
11/25 (水)			8			
11/26 (木)				8		
11/27 (金)					8	
11/28 (±)		フセア:	カチ <u>ャ</u>	レンシ	ジテス	_ ۱
11/29 (日)						
11/30 (月)						
						,

						_
2026	月	火	水	木	金	±
12/1 (火)		9				
12/2 (水)			9			
12/3 (木)				9		
12/4 (金)					9	
12/5 (土)						9
12/6 (日)						
12/7 (月)	9					
12/8 (火)		10				
12/9 (水)			10			
12/10 (木)				10		
12/11 (金)					10	
12/12 (±)						10
12/13 (日)						
12/14 (月)	10					
12/15 (火)		11				
12/16 (水)			11			
12/17 (木)				11		
12/18 (金)					11	
12/19 (土)						11
12/20 (日)						
12/21 (月)	11					
12/22 (火)						
12/23 (水)						
12/24 (木)						
12/25 (金)						
12/26 (土)						
12/27 (日)						
12/28 (月)						
12/29 (火)						
12/30 (水)						
12/31 (木)						

2027	月			木	金	±
1/1 (金)						
1/2 (土)						
1/3 (日)						
1/4 (月)						
1/5 (火)						
1/6 (水)						
1/7 (木)						
1/8 (金)						
1/9 (土)						12
1/10 (日)						
1/11 (月)	12					
1/12 (火)		12				
1/13 (水)			12			
1/14 (木)				12		
1/15 (金)					12	
1/16 (土)						JT
1/17 (日)						
1/18 (月)	JT					
1/19 (火)		JT				
1/20 (水)			JT			
1/21 (木)				JT		
1/22 (金)					JT	
1/23 (土)						13
1/24 (日)						
1/25 (月)	13					
1/26 (火)		13				
1/27 (水)			13			
1/28 (木)				13		
1/29 (金)					13	
1/30 (±)						
1/31 (日)						,

※「JT」はジャンプテストを表します。 ※上記の授業予定は変更になる場合があります。

